
THE CARLYLE GROUP

報道関係各位

2019年3月15日
カーライル・グループ

三共理化学株式会社の株式取得に関するお知らせ

グローバルに展開する投資会社であるカーライル・グループ（日本代表：山田和広、本社：米国ワシントンD.C.、以下：カーライル）は本日、総合研磨メーカーである三共理化学株式会社（代表取締役：須藤進、本社：埼玉県、以下三共理化学）の発行済み全株式を取得しましたことを発表いたします。

埼玉県桶川市に本社を置く三共理化学は、研磨布紙・フィルム・砥石等の研磨材とブラスト等の研磨装置の製造・販売を行う総合研磨メーカーです。同社は、高い製品開発力と製造能力、強固な販売網を背景に、これまで日本国内でトップの総合研磨メーカーとして事業展開を行ってきており、また海外においても中国・東南アジア・米国・欧州等の幅広い地域において、「Fuji Star」のブランドのもと、各種研磨材の販売を行っております。中長期的に日本国内市場の成長鈍化が予想される一方、グローバルでの研磨ニーズはますます変化・拡大しており、三共理化学は「地球をやさしくみがきたい」とのモットーと、同社、株主、顧客が強い信頼と互惠により共に成長・発展を目指す「三共」の精神を基盤に、アジアに根差したグローバル総合研磨メーカーへと飛躍することを目指しています。

カーライルは、様々な業界における深い知識と経験を最大限に活用し、三共理化学のアジアを中心とした海外事業強化への積極的な取り組みと、国内市場における事業基盤の更なる強化、そのための永続的な経営基盤の構築を支援します。尚、今後の経営につきましては、引き続き、現代表取締役である須藤進氏を中心とする現経営陣の執行を予定しています。

本件について、三共理化学 代表取締役 須藤進氏は次のように述べています。「当社の海外展開を促進するにあたり、カーライル・グループが培ってきたグローバルでの知見やネットワークをとっても魅力的に感じています。さらに、国内においてより一層事業基盤を強化するためにも、日本で数々の実績を誇るカーライル・グループとの提携によって、我々の事業スピードを格段に上げ、企業価値を向上させていけることを確信しています。そして、こうした取り組みを通じ、確かなものづくりで、世界中のお客様に満足と安心を提供することで、社会に貢献していきたいと考えています。」

また、カーライル マネージング・ディレクターの川原浩は次のように述べています。「三共理化学は、競争力を有する高い製品開発能力及び製造能力、強固な販売網を背景に、国内研磨市場におけるトップ企業として確固たる地位を有しています。今後は国内事業の基盤強化に加え、アジア市場を中心としたグローバル研磨布紙市場の成長を取り込むことによる、更なる成長が期待されます。今後、カーライルは三共理化学の経営理念及び文化を尊重し、経営陣と協力しながら、カーライルの世界中に有するネットワークと豊富な経験を活用し、三共理化学の海外展開強化と国内事業基盤強化を通じた継続的発展を全力で支援して参ります。」

本件に充当されるエクイティ資金は、当社の日本のバイアウト投資向け第3号ファンド「カーライル・ジャパン・パートナーズ III」より拠出されます。カーライルは、グローバルなプライベート・エクイティ・ファンドの中で、他社に先駆けて2000年より日本での投資活動をしてきており、日本に特化した円建てのバイアウト・ファンドの運用を通して、これまでに国内で23件の投資実績を有します。

THE CARLYLE GROUP

【カーライル・グループについて】

カーライル・グループ(CG:NASDAQ)は、グローバルに展開する投資会社で、2018年12月31日現在、118のファンド及び225のファンド・オブ・ファンズを運営し、運用額は総額で2,165億ドルにのぼります。カーライルの目的は、多くが年金基金である投資家のために、賢明な投資を行い価値を創造することです。カーライルは、アフリカ、アジア、オーストラリア、ヨーロッパ、中東、北米、南米において、4つの分野「コーポレート・プライベート・エクイティ」「リアルアセット」「グローバル・クレジット」「インベストメント・ソリューションズ」で投資活動を展開しています。カーライル・グループは、航空・防衛、ガバメントサービス、消費財・小売、エネルギー、金融、ヘルスケア、一般産業、不動産、テクノロジー、サービス、通信、メディア、輸送など、幅広い業界における知見を有しています。現在世界6大陸の31のオフィスに1,600名以上の社員がいます。

カーライルは、グローバルに展開する投資会社の中で唯一、日本に特化した円建てのバイアウト・ファンドを運用しており、これまでにバイアウト・ファンドより国内で23件の投資を実行しています。また、日本の中堅企業の海外展開、事業効率の改善、経営インフラの強化などを支援してきた実績を有します。2015年9月には、日本のバイアウト投資向け第3号ファンドであるカーライル・ジャパン・パートナーズⅢにつき、1,195億円(約10億ドル)のファンド規模により募集を完了いたしました。

【三共理化学株式会社について】

| 会社概要 | |
|-------|---|
| 会社名 | 三共理化学株式会社 |
| 設立 | 1953年(前身事業は1930年創業) |
| 代表者 | 代表取締役社長 須藤 進 |
| 本社 | 埼玉県桶川市泉二丁目2番18号 |
| 事業内容 | 研磨布紙、研磨フィルム、砥石などあらゆる研磨材の製造、開発、販売、および、プラストをはじめとする研磨装置の製造、販売 (詳細はウェブサイト http://www.sankyorikagaku.co.jp/ をご参照ください。) |
| 主要子会社 | Fuji Star Coated Abrasives, Inc. (米国における研磨布紙の販売) |

<本件に関する問合せ先>

カーライル・グループ

広報代理店: オグルヴィ・パブリック・リレーションズ・ワールドワイド・ジャパン株式会社

担当: 山中、関満

Tel: 03-5793-2388 / 5791-8725

E-mail: CarlylePress.Tokyo@ogilvy.com